

「教員になるための3つの学び」スケジュール

	1年	2年	3年	4年
① 教員免許状 取得の学び	卒業要件単位の修得(128単位以上)			
	教科及び教科の指導法に関する科目 教育の基礎的理解に関する科目等 25～29単位以上修得 教員免許取得のための単位修得(中・高:59単位以上) 教育実習 教職実践演習 介護等体験 (中学校免許取得希望者のみ)			
② 教員採用 試験の学び	教職支援センターの利用 各種対策講座(エクステンションセンター)、模擬試験 教員採用試験の情報収集 各自治体の過去問題、問題集や専門誌などで傾向や出題内容を調査 【筆記試験対策】一般教養・教職教養・教科専門の問題演習 【小論文対策】文章作成練習、新聞の活用、読書など 【面接対策】自己分析・志望動機・模擬授業など 採用試験 ・公立学校教員採用試験(各自治体ごと) 一次7月 二次(三次)8月 合格発表10月頃 ・私立学校教員採用(私学適性検査8月) 学校ごとに求人、試験 講師登録 講師採用 文部科学省「小学校教員資格認定試験」にチャレンジ			
	「永平寺参禅」への参加 「各種ボランティア」への参加 メンバーシップによる「徳川美術館」・「名古屋市博物館」・「愛知県陶磁美術館」観覧 地域連携センター「地域連携コース科目」の受講 キャリアセンター「インターンシップ」への参加 学内外のイベント、ボランティア活動、子どもとのふれあい活動、地域への貢献活動などに積極的に参加し、教育への理解を深める 学校、教育関係のボランティア活動:名古屋市(なごや教職インターンシップ、トワイライトスクールなど)日進市学校教育支援学生サポーター、その他市町村教育委員会や学校等での学生ボランティアへの参加			
③ 教員に 必要な資質 能力の学び				

大学院生の教職課程履修について

免許状の種類

本学大学院で取得できる免許状は下記のとおりです。

研 究 科	教員免許状の種類及び教科																
	中学校教諭専修						高等学校教諭専修								養護教諭専修	栄養教諭専修	
	国語	社会	宗教	英語	保健	保健体育	国語	地理歴史	公民	商業	宗教	英語	情報	保健			保健体育
文学研究科歴史学専攻		○						○									
文学研究科英語圏文化専攻				○								○					
文学研究科日本文化専攻	○						○										
心身科学研究科健康科学専攻					○	○								○	○	○	○
経営学研究科経営学専攻										○							
経済学研究科経済学専攻									○								
法学研究科法律学専攻		○							○								
総合政策研究科総合政策専攻		○							○								

専修免許状の取得方法

専修免許状の取得方法については、以下の場合があります。

- (a) 既取得 1 種免許状の種類・教科と、取得したい専修免許状の種類・教科が同じ場合
→大学院の該当研究科での該当科目 24 単位以上を修得すれば、専修免許状が取得できます。

※該当科目については、別途確認してください。

- (b) 既取得 1 種免許状の種類・教科と、取得したい専修免許状の種類・教科が違う場合
→専修免許状は取得できません。但し、下記 (c) の方法であれば取得可。

- (c) 1 種免許状を取得していない場合

→取得したい専修免許状と同じ種類・教科の 1 種免許状を学部聴講制度により取得して、さらに大学院開講の該当科目 24 単位以上を修得すれば大学院修了時に専修免許状が取得できます。(1 種免許状と専修免許状の同時取得になり、専修免許状のみ授与されます。)

※大学院で初めて教職課程を履修する場合、最低 2 年の履修期間が必要です。但し、時間割等の都合により 2 年間で 1 種免許状取得に必要な全ての単位を修得できない場合もあります。

※心身科学研究科健康科学専攻で大学院からの養護教諭 1 種免許状取得は不可。

※心身科学研究科健康科学専攻で大学院からの栄養教諭免許状取得には、管理栄養士免許を取得済みであることなどの条件があるため、事前に相談してください。

大学院生の免許状取得方法は様々ですので、取得希望者は事前に相談してください。